

第 1 号様式（第4条関係）

新宿区会計年度任用職員 採用選考申込書（兼履歴書）

【令和8年 月 日】

職 名

自立支援推進員

担当者記入欄

整理番号

担当者記入欄

受付日

写真

(3 cm× 4 cm)

・申込3月以内に撮影したもの

・脱帽、上半身、正面向

フリガナ

氏 名

生年月日

昭和・平成 年 月 日

電話番号

()

(歳)

メールアドレス

住 所

フリガナ

〒

自宅最寄駅 線 駅（駅までの交通手段 ： 徒歩・バス・その他 分）

最終学歴

学校名・学部学科名

【志望動機】

【経 歴】

年

月

学 歴

職歴

期間

勤務先

職務内容

自 年 月 日

至 年 月 日

自 年 月 日

至 年 月 日

自 年 月 日

至 年 月 日

自 年 月 日

至 年 月 日

【資格・免許】

年

月

資格・免許

[パソコンスキル]

・Word（頻繁に使用・使える程度・使ったことがない）

・Excel（頻繁に使用・使える程度・使ったことがない）

・その他（ ）

【活用してほしい能力、経験、資格、特技】

【健康状態】

【勤務日等に関する希望】

【新宿区退職年月日】※新宿区で正規職員として勤務された経験のある方のみ記入

昭和・平成 年 月 日

【採用された場合の兼業等の予定】

☐あり（名称： ）

☐なし

※兼業等をする場合、別途届出が必要です。

【採用選考併願の有無】※現在、新宿区会計年度任用職員の他の職について採用選考を併願しているかご記入ください。

☐あり（職名： ）

☐なし

(注) 新宿区会計年度任用職員の複数の職について採用選考を併願することは可能ですが、最終的に新宿区職員として複数の会計年度任用職員の職に任用される兼職はできません。

【欠格事由に関する申告】

以下の地方公務員法第16条等に定める採用に関する欠格事由に該当しない場合は、☐にレ印を記入してください。

☐ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

☐ 新宿区職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

☐ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者

☐ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

☐ 民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者

新宿区会計年度任用職員 採用選考申込書（兼履歴書）（記入例）

【令和×年 ×月 ×日】

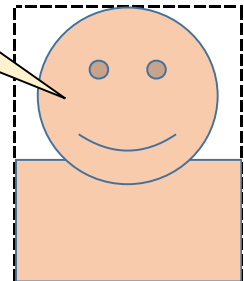
職 名	
-----	--

写真裏面に氏名を記入のうえ、
のり付けてください。

整理番号

担当者記入欄

受付日



フリガナ	シンジユク タロウ
------	-----------

氏 名	新宿 太郎
-----	-------

生年月日	昭和・平成 年 月 日 (歳)
------	----------------------

電話番号

0 3 (1 2 3 4) 5 6 7 8

住 所	フリガナ	
	〒	
	東京都新宿区〇〇町△△-×-□ 自宅最寄駅 〇〇線 〇〇駅（駅までの交通手段：(徒歩)・バス・その他 分）	
最終学歴	学校名・学部学科名	

【志望動機】

〇〇〇〇員を希望する動機、意気込み等について記入してください。

【経 歴】

年	月	学 歴
平成×年	×月	都立〇〇高等学校普通科 入学
平成×年	×月	都立〇〇高等学校普通科 卒業
平成×年	×月	△△大学□□学部〇〇科 入学
平成×年	×月	△△大学□□学部〇〇科 卒業

学歴は中学校卒業後の学歴から
記入してください。

職 歴	期 間			勤 務 先	職 務 内 容
	自	至	日		
	平成 × 年 × 月 × 日	平成 × 年 × 月 × 日		株式会社●●	〇〇〇〇〇〇
	平成 × 年 × 月 × 日	令和 × 年 × 月 × 日		株式会社●●	〇〇〇〇〇〇
	年 月 日	年 月 日			
	年 月 日	年 月 日			
	年 月 日	年 月 日			

【資格・免許】

年	月	資格・免許	パソコンスキル
平成×年	×	〇〇〇〇 取得	・Word (頻繁に使用) 使える程度・使ったことがない ・Excel (頻繁に使用・使える程度・使ったことがない) ・その他 (パワーポイントの使用可)

任用資格として必要な資格・免許については必ず記入してください。

【活用してほしい能力、経験、資格、特技】

〇〇〇〇〇〇に〇〇年従事した経験があるので、その経験を〇〇〇〇の業務に是非活かしてほしい。

【健康状態】	【勤務条件に関する希望等】
腰痛のため、通院しておりますが、職務に支障はありません。	〇曜日は勤務できません。

今回、採用された場合の任期期
間中に兼業を行う際は兼業先を
記入してください。

【新宿区退職年月日】 ※新宿区で正規職員として勤務された経験のある方のみ記入	【採用された場合の兼業等の予定】
昭和・平成 年 月 日	□あり（名称： ） □なし ※兼業等をする場合、別途届出が必要です。

【採用選考併願の有無】 ※現在、新宿区会計年度任用職員の他の職について採用選考を併願しているかご記入ください。

□あり（職名： ） □なし

(注) 新宿区会計年度任用職員の複数の職について採用選考を併願することは可能ですが、最終的に新宿区職員として複数の会計年度任用職員の職に任用される兼職はできません。

【欠格事由に関する申告】

以下の地方公務員法第16条等に定める採用に関する欠格事由に該当しない場合は、□にレ印を記入してください。

- ☒ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終るまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ☒ 新宿区職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ☒ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- ☒ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ☒ 民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者